

Vol.114

院長 関の

Face to Face

2017年 12月 1日発行

今回もお口の中のお話です。歯が抜ける原因で一番に思い浮かぶのは「歯周病」ではないでしょうか。そしてごく一般的なのが「虫歯」です。日本人の50歳で虫歯が1本もない…なんて人はまずいらっしやらないでしょうし、一度治療した虫歯が、また痛み出して更に削る…ということも多いと思います。虫歯も歯周病も歯の手入れはもちろん、善玉菌が

「歯が抜ける原因」って何？



大切というお話は前回しました。ただそれだけではなく、虫歯の治療の仕方にも問題があることがわかりました。例えば、削る必要のない軽い虫歯を削ってしまう、詰め物をするためによたらと大きく削ってしまう、簡単に神経を抜いてしまう、神経を取ったあとの治療が不十分である…など虫歯が再発する理由が治療にもあることがわかってきたのです。今は接着剤が発達したり、

良い薬が出たり、マイクロスコープやCTなど設備が整ってきたことで、随分改善されてきているそうです。そして歯が抜ける原因の三番目が歯が折れる…ということなんです。スポーツなどで折れる場合もありますが、夜間に繰り返される「歯ぎしり」が原因になることが多くあります。歯ぎしりの癖がある人は是非歯科医に相談してマウスピースなどをはめてください。また、神経のない歯は折れやすいため、あまり硬いものをかまないようにすることも大切です。

関 修一(せきしゅういち)
健育会 東銀座整骨院・整体院・
鍼灸院 院長
代替医療の総合治療院としての
確立を目指す。タイトルの「face
to face」は、患者さん自身と向き
合って患者さんの症状と闘うこ
とを願ってつけた